

財務諸表に対する注記

2020年4月1日 から 2021年3月31日 まで

1 重要な会計方針

(1) 有価証券の評価基準及び評価方法

投資有価証券・・・満期保有目的であり、償却原価法を採用している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

定額法を採用している。

(3) 消費税などの会計処理

税込方式を採用している。

2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	3,191,141,375	59,323	697,296	3,190,503,402
普通預金	0	0	0	0
定期預金	88,409,440	0	0	88,409,440
小 計	3,279,550,815	59,323	697,296	3,278,912,842
特定資産				
建物修繕積立資金	0	10,000,000	0	10,000,000
福岡アジア文化賞事業積立資金	3,588,197	3,313,828		6,902,025
レインボー留学生基金(指定)	603,426,696	155,820	6,493,486	597,089,030
レインボー留学生基金(一般)	0	0	0	0
よかトピア記念育英奨学金積立資産(指定)	10,750,224	0	718,997	10,031,227
よかトピア記念育英奨学金積立資産(一般)	0	0	0	0
八頭司留學生育英奨学金積立資金	0	6,000,000	0	6,000,000
貸付積立資産(日本人大学生留学奨学金)	1,080,001	1,630,003	897,273	1,812,731
貸付金(日本人大学生留学奨学金)	33,480,000	0	2,830,000	30,650,000
未収金(貸付金 日本人大学生)	0	0	0	0
小 計	652,325,118	21,099,651	10,939,756	662,485,013
合 計	3,931,875,933	21,158,974	11,637,052	3,941,397,855

3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源などの内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの 充当額)	(うち一般正味財産からの 充当額)	(うち負債に対 応する額)
基本財産				
投資有価証券	3,190,503,402	(3,169,875,620)	(20,627,782)	(0)
普通預金	0	(0)		(0)
定期預金	88,409,440	(27,082,917)	(61,326,523)	(0)
小 計	3,278,912,842	(3,196,958,537)	(81,954,305)	(0)
特定資産				
建物修繕積立資金	10,000,000	(0)	(10,000,000)	(0)
福岡アジア文化賞事業積立資金	6,902,025	(0)	(6,902,025)	(0)
レインボー留学生基金(指定)	597,089,030	(597,089,030)	(0)	(0)
レインボー留学生基金(一般)	0	(0)	(0)	(0)
よかトピア記念育英奨学金積立資産(指定)	10,031,227	(10,031,227)	(0)	(0)
よかトピア記念育英奨学金積立資産(一般)	0	(0)	(0)	(0)
八頭司留學生育英奨学金積立資金	6,000,000	(6,000,000)	(0)	(0)
貸付積立資産(日本人大学生留学奨学金)	1,812,731	(1,812,731)	(0)	(0)
貸付金(日本人大学生留学奨学金)	30,650,000	(30,650,000)	(0)	(0)
未収金(貸付金 日本人大学生)	0	(0)	(0)	(0)
小 計	662,485,013	(645,582,988)	(16,902,025)	(0)
合 計	3,941,397,855	(3,842,541,525)	(98,856,330)	(0)

4 満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

満期保有目的の債券の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	帳簿価額	時 価	評価損益
第141回利付国債	19,941,458	23,530,000	3,588,542
第141回利付国債	19,886,725	23,530,000	3,643,275
第312回北海道電力債	180,313,557	182,896,200	2,582,643
第312回北海道電力債	120,209,235	121,930,800	1,721,565
福岡市平成18年度第1回公募公債	299,906,506	338,190,000	38,283,494
福岡市平成18年度第1回公募公債	199,937,670	225,300,000	25,362,330
福岡市平成23年度第4回公募公債	500,000,000	587,150,000	87,150,000
福岡市平成23年度第4回公募公債	500,000,000	587,600,000	87,600,000
第245回日本高速道路保有・債務返済機構債券	99,962,312	110,250,000	10,287,688
北海道平成27年度第4回公募公債	100,000,000	113,737,000	13,737,000
北海道平成27年度第4回公募公債	100,000,000	114,428,000	14,428,000
ノムラ・ヨーロッパファイナンス	200,000,000	208,960,000	8,960,000
みずほフィナンシャルG劣後債	200,000,000	199,840,000	▲ 160,000
第11回利付国債	49,757,778	59,086,700	9,328,922
(株)日本政策投資銀行	200,000,000	222,320,000	22,320,000
第465回 東北電力	201,226,134	203,580,000	2,353,866
第333回北海道電力債	100,000,000	100,422,100	422,100
第333回北海道電力債	100,000,000	100,360,000	360,000
福岡市平成23年度第4回公募公債	150,000,000	176,145,000	26,145,000
福岡県平成23年度第1回公募公債	100,000,000	108,064,600	8,064,600
第19回地方公共団体金融機構債券	40,000,000	46,524,000	6,524,000
福岡県平成26年度第4回債	100,000,000	112,380,000	12,380,000
第151回利付国債	59,964,332	67,602,000	7,637,668
モルガンスタンレー債	70,000,000	70,160,300	160,300
合 計	3,711,105,707	4,103,986,700	392,880,993

5 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位:円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
地方公共団体補助金	福岡市	537,460,890	7,463,659	16,051,995	528,872,554	指定正味財産
寄付金	アジア太平洋博覧会協会他	3,308,387,464	57,453,424	52,171,917	3,313,668,971	
合 計		3,845,848,354	64,917,083	68,223,912	3,842,541,525	

6 指定正味財産から一般正味財産への振替額

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息への振替額	51,451,917
受取福岡市補助金への振替額	2,097,273
レインボー留学生基金受取利息への振替額	13,954,722
よかぴア育英奨学金受取利息への振替額	1,003
よかぴア育英奨学金受取寄付金への振替額	0
八頭司資金利息への振替額	0
受取寄付金への振替額	718,997
合 計	68,223,912

7 金融商品の状況

(1) 金融商品に対する取組方針

当法人は、公益目的事業の財源の一部を運用益によって賄うため、債券及びデリバティブ取引を組み込んだ複合金融商品により資産運用している。

当法人が利用するデリバティブ取引は、デリバティブを組み込んだ複合金融商品(仕組債・仕組預金)のみであり、一定の割合を限度としている。なお、投機目的のデリバティブ取引は行わない方針である。

(2) 金融商品の内容及びそのリスク

投資有価証券は、債券及びデリバティブ取引を組み込んだ債券(仕組債)であり、発行体及び参照組織の信用リスク、市場リスク(金利の変動リスク及び市場価格の変動リスク)にさらされている。

なお、投資有価証券には満期到来まで資金化することが比較的困難と考えられる次の債券(仕組債・私募債)が含まれている。

(単位:円)

債券銘柄	種類	帳簿価額
ノムラ・ヨーロッパファイナンス(参照組織:新日鐵住金(株))	クレジットリンク債(仕組債)	200,000,000
モルガンスタンレー債	私募債	70,000,000
合 計		270,000,000

(3) 金融商品のリスクに係る管理体制

(ア) 資産運用規程に基づく取引

金融商品の取引は、当法人の資産運用規程及び債券運用基準に基づき行う。

(イ) 信用リスク・市場リスクの管理

債券及び仕組債については、発行体及び参照組織の信用情報や時価の状況を定期的に把握し、理事会に報告する。